

施策マネジメントシート(平成25年度の振り返り、総括)

作成日 平成 26 年 7 月 3 日

基本目標	II	豊かな自然と共生するまち	主管課	名称	上下水道課
				課長	杉木 清一
施策	17	水道の整備	関係課		

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	①町民			①安全な水道水の供給を安定して受けられる。	1 水道水の安定供給
			2 安全な水道水の供給	加入者	安全な水道水の供給を受けられる。
			3 水道事業の健全運営	加入者	適正な料金で水道水の供給を受けられる。
			4		
			5		

成果指標	成果指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	A	水道普及率	%	実績値	96.7	97.1	96.9			
目標値					96.7	96.7	96.7	96.7	96.7	96.7
B	有収率	%	実績値	77.9	78.0	78.0				
			目標値		78.0	78.4	78.8	79.2	79.6	80.0
C	水質に関する苦情件数	件	実績値	0	0	0				
			目標値		0	0	0	0	0	0
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							
F			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法

A) 数値が高まれば、結果として町民が安全な水道水の供給を安定して受けられることに繋がるため成果指標とした。  
給水人口/人口  
決算統計による

B) 数値が高まれば漏水がなくなるなど、安定した水道水の供給に繋がるため成果指標とした。  
決算統計による

C) 件数が減れば、町民が安全な水道水の供給を安定して受けられているといえるため、成果指標とした。  
直接町に苦情を申し入れた件数

目標値設定の考え方

A) ある程度高い水準にあり、住民の中には水道水よりも自家水道(井戸水など)を希望する人がいることから今後大幅に数値を上昇させる必要性は低い。また、山間部に位置するという地形や財政面を考慮すると短期的に数値の向上は困難。【国平均:96.9%(H23)、県平均:66.0%(H23)】

B) 今後人口の減少に伴って水道利用者は減少すると考えられ、水道会計を安定的に運営するためにも有収率の向上は不可欠。財政的な面を考慮すると数値を大幅に向上させることは困難であり、水上地区や新治地区の石綿管の更新を実施し、有収率を徐々に向上させる。【(上水道)国平均:91.5%(H23)、県平均:84.1%(H23)】

C) 水道施設遠隔監視システムの導入や浄水場の取り入れ口に濁度計を設置するなど、水質に関する苦情を大幅に減少させた。しかし、根本的な解消が進んだわけではないため、自然災害の濁り等に対処できる体制づくりや安全で安定した水源を活用することで、安定的に苦情件数0件をめざす。  
※濁度は水源が濁って、給水区域が給水不能となったことを表している。

施策のための役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①節水に努める。 ②水道を使用した場合は使用料を納入する。	①水量を確保し、水質を向上させる。 ②水道施設を整備・充実する。 ③水道事業を適正に運営する。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	①経営の観点からすれば、人口が減少すると水を使う人が減るため、水道料金の徴収額は上がらない。 ②平成26年度から公営企業の会計の仕組みが変わり、借入金が負債として計上されるようになるため、一般の企業と同様の方法で、経営状況を把握できるようになる。現状は借入金が見えにくい状況。 ③平成28年度以降、町は簡易水道の補助金を受けられなくなる。 ④地区の組合で管理している水道の経営が困難になる。 ⑤平成26年度から下水道料金を見直した。	①水道の安定供給(水圧・水質)を望む声があり、毎年数件寄せられている。 ②下水道区域の水道料金については、下水道料金が上乗せになっているため、水道料金が高いという声がある。 ③近年、修繕工事等においてやむを得ず断水することがあるが、特に事業者からの断水件数(災害・事故・工事)を減らしてほしいという声がある。また、事後のアカ水発生、空気混入等の問題もある。多数の利用者が影響を受けるような修繕等は、高コストを覚悟の上、不断水工事を採用する傾向にある。

施策	17	水道の整備	主管課	名称	上下水道課
				課長	杉木 清一

		実績比較	背景・要因
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①水道普及率は、平成24年度の97.1%から平成25年度は96.9%となり、下降している。要因としては給水区域内の人口減少によるものである。 ②有収率は、平成24年度78.0%から平成25年度の78.0%と横ばいで推移している。 ③水質に関する苦情件数は無いが、根本的な解消が進んだ訳ではないため、これから先も自然災害(大雨)に対処出来るような体制作りをしていく。 ④平成25年度の水道使用料収納率は前年と比べると高くなってきている。
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①平成25年度の水道普及率は96.9%であり、平成24年度の全国平均97.7%や県平均99.4%と比較して低い。山間部で高低差があるため、平地に比べて整備率が低くなっている。また、住民の中には水道水よりも自家水道(井戸水など)を希望する人もいる。ちなみに、沼田市の水道普及率は99.6%となっている。 ②平成25年度の有収率は、みなかみ町では78.0%であり、全国平均92.35%や県平均84.1%と比べ低い。特に水上地区で低く、有収率を向上させるために老朽化した石綿管等の布設替えを計画的に実施している。県内の石綿管構成率は全体で4.2%で、みなかみ町の石綿管構成率は1.3%で群馬県内の市町村の中では構成率は低い方で、県内では高い水準にある。
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①水道普及率は目標値どおりであった。 ②有収率は、大穴地区は老朽管(石綿管)の布設替を継続工事を終了し、効果を上げた。 ③水道遠隔監視システムを平成24年度に町全体が一つの監視システムで監視が出来るようになり、職員全員が同じ形の維持管理(細かなチェック)が出来るようになり水道水の安定供給が出来ている。
成果実績に対する総括		①大穴地区の石綿管の布設替えは、予定どおり600m完了した。 ②地区要望のあった勝浜地区の圧力解消工事が予定通り完成し安定した水道水の供給が出来るようになった。 ③合併前からの懸案事業であった川上地区の圧力解消工事(配水管)が終了し通水を開始した。 ④月夜野大額地内圧力解消工事が予定通り完成し安定した水道水の供給が出来るようになった。 ⑤簡易水道統合整備事業の資金計画を作成した。	

		基本事業名	今後の課題	平成27年度の取り組み方針(案)
今後の課題と取り組み方針(案)	1	水道水の安定供給	気象状況等により、表流水の濁度に影響するため、豊富な湧水の有効利用。 老朽化した浄水施設は、水需要予測による将来水量を考慮して必要性が高い順に施設更新する必要がある。 配水池としては、十分な配水池容量を確保しているが、水系別に見ると、標準とされる12時間分を確保出来ない水系がほとんどであるため、既存施設を有効に利用できるよう施設の統廃合を進める。	水源を表流水から湧水に変更。 計画的な送水管の布設工事に着手。(平成26年度～平成28年度) 計画的な浄水場の更新工事に着手。(平成26年度～平成30年度) 平成27年度実施 ・簡易水道送水管及びポンプ室工事 ・上水道浄水場(電気計装機器一式)工事
	2	安全な水道水の供給	配水管網での水質管理水準を向上するため、末端給水栓等で水質検査のほかに、定期的な管網での実測調査等を行い、配水圧・残留塩素濃度等の把握に努める必要がある。 みなかみ町内の水道管には石綿セメント管が残っているため、引き続き更新事業を積極的に進める必要がある。	小日向地区の老朽管及び石綿管の布設替の調査を実施する。
	3	水道事業の健全運営	みなかみ町では経費の削減に努めながら、水源開発やこれに伴う施設整備に多くの投資を行っている。今後の事業運営は、料金収入の増加が見込まれない中で、水道施設の更新・改良時期を迎えているため、経営基盤を一層強化していく必要がある。このため資金の確保、企業債残高の削減に計画的に取り組み、財政バランスを見ながら効率的な事業運営に努めていく必要がある。	資金を確保するため、起債・過疎債・合併特例債を計画的かつ有効に活用する。
	4			

# 17 水道の整備

17-01-000001 <b>原水及び浄水事業</b>				担当組織 上下水道課 上水道グループ			事業費		円				
予算科目				会計	水道事業会計	款	項	目					
事業概要	対象	みなかみま町の水源・配水池・ポンプ場			意図	施設の巡視及び維持管理 異常事態の早期発見(軽微な修理)			手段	原水及び浄水施設の管理 査 水質検			
		施設数	平成24年度	平成25年度		単位	水源点検	平成24年度		平成25年度	単位	水源点検	平成24年度
			20	20	箇所		20	20	日		20	20	日
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×		
	全体総括		ほぼ計画どおり進んできている。			今後の改革改善案		予算の範囲内で事業を執行する。			課題とその解決策		
										特になし。			

17-01-000002 <b>配水及び給水事業</b>				担当組織 上下水道課 上水道グループ			事業費		円				
予算科目				会計	水道事業会計	款	項	目					
事業概要	対象	配水施設			意図	配水施設を適切に維持管理する。			手段	配水施設を適切に維持管理した。(電気計装・配水ポンプ・配水管) 他			
		維持管理している配水施設数	平成24年度	平成25年度		単位	配水施設の事故により断水した回数	平成24年度		平成25年度	単位	配水施設の点検回数	平成24年度
			450	450	箇所		0	0	回		400	400	箇所
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×		
	全体総括		何とか問題もなく維持管理は進んでいるが、危険性も乏めない			今後の改革改善案		民間委託の導入を考えていくことも、効率化と経費の削減にもつながるのでは無いか。			課題とその解決策		
										予算の配分方法・職員に配置関係など見直すことが多く出てくる。			

17-01-000003 <b>水道事業公用車維持管理事業</b>				担当組織 上下水道課 上水道グループ			事業費		円				
予算科目				会計	水道事業会計	款	項	目					
事業概要	対象	職員・車輛			意図	公用車利用による職員の移動手段確保 公用車利用促進により職員の業務効率を向上させる。			手段	一般的な車輛管理			
		職員数	平成24年度	平成25年度		単位	故障により使用出来なかった件数	平成24年度		平成25年度	単位	車両数	平成24年度
			11	10	人		0	0	件		7	7	台
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×		
	全体総括		毎日の通常の維持管理をして長時間使用出来るよう努める。			今後の改革改善案		毎日使用する車輛ですので、民間委託に維持管理を変更して行く方法もある。			課題とその解決策		
										民間委託をすれば維持管理費が膨大になるので、予算面の確保が重大になる。			

17 水道の整備

17-01-000004				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費		円	
大穴地区老朽管布設替事業				予算科目		会計 水道事業会計		款		項 目	
事業概要	対象	配水管		意図	配水管を改良する				手段	水道管の布設替工事	
		更新延長	平成24年度 平成25年度 単位		PE管延長	平成24年度 平成25年度 単位	工事箇所	平成24年度 平成25年度 単位			
			1,300 610 m		500 552 m		2 1 箇所				
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		〇 〇 〇		× × ×		〇 〇 〇		〇 〇 〇		
	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
全体総括	予算の範囲内で適正に事業執行ができた。平成25年度で事業完了した。			今後の改革改善案	順次石綿管を廃していく			課題とその解決策	町財政事情の厳しい時期ではあるが予算の確保が不可欠である。平成25年度完成		

17-01-000005				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費		円	
道路拡幅工事等にもなう水道管移設事業				予算科目		会計 水道事業会計		款		項 目	
事業概要	対象	既設配水管		意図	支障個所の移転				手段	農道工事に伴う移設工事	
		当該年度配水管布設計画延長	平成24年度 平成25年度 単位		給水区域内の布設替割合	平成24年度 平成25年度 単位	配水管布設工事	平成24年度 平成25年度 単位			
			100 m		1 %		100 m				
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		× × ×		〇 〇 〇		〇 〇 〇		〇 〇 〇		
	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	
全体総括	道路工事が発生した時点で事業が発生する。			今後の改革改善案	工事の仕様を統一し、効率化を図る。			課題とその解決策	地区毎に違いのある工法等を見直し統一を目指す。		

17-01-000006				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費		円	
緊急時配水管布設替事業				予算科目		会計 水道事業会計		款		項 目	
事業概要	対象	新設管		意図	配水管の布設				手段	勝浜地内圧力解消工事	
		布設替延長	平成24年度 平成25年度 単位		布設替延長	平成24年度 平成25年度 単位	配水管新設工事	平成24年度 平成25年度 単位			
			1,000 m		1,000 m		1,000 m				
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		× × ×		〇 〇 〇		〇 〇 〇		〇 〇 〇		
	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	
全体総括	圧力解消は順次していく。			今後の改革改善案	圧力解消は順次していく。			課題とその解決策	町財政事情の厳しい時期ではあるが予算の確保が不可欠である。		

17 水道の整備

17-02-000001 <b>簡易水道連絡管布設事業</b>				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費 円									
予算科目 会計 水道事業会計 款				項				目									
事業概要	対象	配水管布設			意図	上羽場地区の水の供給を安定させる。			手段	配水管布設工事							
	工事延長	平成24年度	平成25年度	単位		断水件数	平成24年度	平成25年度		単位	工事延長	平成24年度	平成25年度	単位			
		140		m			1		件			140		m			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	予算の範囲内で適正に事業執行ができています。			今後の改革改善案	他事業と連携し経費削減を図る。			課題とその解決策	財政難から事業費の確保が困難である。			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下				

17-03-000001 <b>【繰出金】水道事業会計</b>				担当組織 上下水道課				事業費 98,554,000円									
予算科目 会計 水道事業会計 款				項				目									
事業概要	対象	評価対象外			意図	評価対象外			手段	評価対象外							
		平成24年度	平成25年度	単位			平成24年度	平成25年度		単位		平成24年度	平成25年度	単位			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	評価対象外			今後の改革改善案	評価対象外			課題とその解決策	評価対象外			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下				

17-03-000002 <b>水道料金賦課徴収事業</b>				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費 円									
予算科目 会計 水道事業会計 款				項				目									
事業概要	対象	簡易水道事業の出納			意図	水道事業の財産状態及び経営状況を明らかにし、水道事業の会計を適正に執行する。			手段	①検針員と委託契約業務 ②隔月検針業務 ③納付書の郵送							
	給水戸数	平成24年度	平成25年度	単位		簡易水道料金収納率	平成24年度	平成25年度		単位	検針員研修会の開催	平成24年度	平成25年度	単位			
		7,800	7,800	戸			80	80	%			1	1	回			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	口座振替のピーアール及びコンビニ納付システムの導入を進めていきたい。			今後の改革改善案	コンビニ納付の導入により、納付の利便性が向上される。			課題とその解決策	滞納数を減少する方法としてコンビニ納付考えていかなければならない、だが経費の増加も付いてくる。							

# 17 水道の整備

17-03-000003				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費				円			
<b>水道料金審議会事業</b>				予算科目 会計 水道事業会計 款				項				目			
事業概要	対象	みなかみ町の給水区域住民			意図	町長の諮問について答申			手段	水道料金審議会					
	水道料金審議員	平成24年度	平成25年度	単位		議題数	平成24年度	平成25年度		単位	審議会開催回数	平成24年度	平成25年度	単位	
		10	0	人		0	0	件		3	0	回			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	今年度は問題なし。			今後の改革改善案	審議会からは水道事業の安定経営をしていくには料金改定は欠かせないと言う答申はできているが、町として行動になかなか移せない			課題とその解決策	町は料金改定をしなければならないが、現状を考えるとなかなか先に進めない。					

17-03-000004				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費				円			
<b>水道事業消費税申告納付事業</b>				予算科目 会計 水道事業会計 款				項				目			
事業概要	対象	上水道会計にかかった消費税			意図	上水道事業の適正な申告を行う。			手段	消費税納付事務					
	確定申告額(納税額)	平成24年度	平成25年度	単位		遅延なく納入出来たか	平成24年度	平成25年度		単位	申告回数	平成24年度	平成25年度	単位	
		12,000	12,000	千円		100	100	%		2	2	回			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	消費税法による申告のため引き続き行う必要がある。			今後の改革改善案	消費税法納入方法をわざわざ外注事務事業にすることはなく、職員の申告作業で十分であるため。			課題とその解決策						

17-03-000005				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費				円			
<b>日本水道協会参画事業</b>				予算科目 会計 水道事業会計 款				項				目			
事業概要	対象	加入団体の職員			意図	会議や研修会に参加し、事業運営のために必要な知識を習得し、使用者に対し安全安心な水道水の供給を図る。			手段	会議及び研修会等に参加					
	職員数	平成24年度	平成25年度	単位		会議・研修会等への参加延べ数	平成24年度	平成25年度		単位	会議・研修会等への参加回数	平成24年度	平成25年度	単位	
		12	10	人		1	1	人		1	1	回			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	今後も積極的に参加する。			今後の改革改善案	負担金事業の為事業量の改革及び町ではなにも出来ない			課題とその解決策						

17 水道の整備

17-03-000006				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費				円						
<b>利根沼田簡易水道協会参画事業</b>				予算科目 会計 水道事業会計 款				項				目						
事業概要	対象	水道事業の情報収集研修会			意図	必要な情報の習得			手段	会議及び研修会等の出席								
		必要情報率	平成24年度	平成25年度		単位	情報の習得割合	平成24年度		平成25年度	単位	会議・研修会等への参加回数	平成24年度	平成25年度	単位			
			100	100	%		100	100	%		4	4	回					
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	水道事業をすすめるにはあまり関係ないような気がする。			今後の改革改善案	利根沼田簡易水道協会に加入しているので団体の事業を進める。			課題とその解決策	町単独でどうにかなる問題ではないので、すぐに簡素化出来ない。								

17-03-000007				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費				円						
<b>水道事業企業債償還事業</b>				予算科目 会計 水道事業会計 款				項				目						
事業概要	対象	①地方債を財源として必要な事業 ②当該年度の財源補填			意図	財源計画に基づき、対象で示した①・②の必要を適正に借入れし、銀行等資金については、より低利なところから借入れを行う。			手段	上水道事業と当該年度の起債申請許可事務及び借入手続き銀行等資金の調査・起債償還（返済）事務を行う。								
		地方債元利償還支払出来た割合	平成24年度	平成25年度		単位	公債負担率	平成24年度		平成25年度	単位	地方債の借入件数	平成24年度	平成25年度	単位			
			100	100	%		100	100	%		1	1	件					
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	借入額が非常に多くなってきているが、安定した水道水の供給を保つにはこれでいくしかない。			今後の改革改善案	起債を適正に管理し償還する事務であるため、廃止や拡張等の方向性はないまた、起債借入額は政策判断や財政状況により決定されるものである。			課題とその解決策	財務省による申請様式、方法に従って手続きを進めているため、事務の簡素化等の向上については国によるところが大きい。また、借入予定額の決定が年度末のため条件設定や借入手続きなどの事務処理期間が短い点も課題である。								

17-03-000008				担当組織 上下水道課 上水道グループ				事業費				円						
<b>利根漁業協同組合活動費補助事業</b>				予算科目 会計 水道事業会計 款				項				目						
事業概要	対象	給水人口			意図	取水量の確保のため			手段	補償金の支払								
		人口	平成24年度	平成25年度		単位	取水量	平成24年度		平成25年度	単位	補償金支払回数	平成24年度	平成25年度	単位			
			2,100	2,100	人		430		m3		1	1	回					
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策									

17 水道の整備

17-03-000009				担当組織 総務課		事業費		円			
<b>【職員人件費】水道事業会計</b>				予算科目		会計		款		項	
評価対象外				評価対象外		評価対象外		平成24年度		平成25年度	
事業概要	対象							単位		単位	
評価結果と今後の方向性	全体総括	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	
										コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
評価対象外				評価対象外		評価対象外		課題とその解決策		評価対象外	